

# 上伊那総合技術新校測量範囲



©2026 Google / Map data ©2026 Google

3級基準点、4級基準点の設置箇所は契約後の協議とする。

横断測量の間隔は20mとする。



○測量項目 (0.089km<sup>2</sup>)

■前面道路幅員

■現況高さ (敷地内及び前面道路) ※敷地内は概ね5~10m間隔で測定し、詳細な測定箇所は別途協議するものとする。

■真北

■除去しない建物の1FLレベル (①~⑧棟)

■柵 (管底高さ) 及び側溝/水路の位置及び深さ

■排水管ルート

■KBM位置

■四周の道路レベル

■構造物(敷地内建物・既存建物)位置

■電柱/フェンス/擁壁/駐輪場等工作物の位置

■公設柵の位置、深さ、内径

■既存樹木位置及び高さ/幹周/樹種

■正門、各敷地出入口の位置



仮BM設置測量 (1.30km)



復元測量

周長約1.30km × 10m = 1.30万m<sup>2</sup>

※境界に対して両幅5mを測量範囲と想定



横断測量 (0.65km)

平均横断幅400m N=20本(縦断A路線)

平均横断幅250m N=13本(縦断B路線)



公図等転写連続図作成 (20万m<sup>2</sup>)



中心線測量、縦断測量 (0.65km)

A路線0.25km

B路線0.40km



用地作成実測図原図作成、用地平面図作成、面積計算 (8.9万m<sup>2</sup>)